

2025 年 7 月 23 日

各 位

日本鑄造株式会社
清本鉄工株式会社

日本鑄造株式会社と清本鉄工株式会社による業務提携に関する基本合意のお知らせ

日本鑄造株式会社（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：佐竹 義宏、以下「日本鑄造」）と清本鉄工株式会社（本社：宮崎県延岡市、代表取締役社長：清本 邦夫、以下「清本鉄工」）は、このたび、下記の通り、業務提携に関する基本合意書を 24 年 9 月 25 日に締結いたしました。

その後の検討により、具体的な事項の詳細が確定し、個別契約まで進む目途が得られましたのでお知らせします。

1. 業務提携の理由および内容

足元の素形材産業（※）における事業環境は、少子高齢化による作業員の不足や国内産業空洞化による需要の減少により、厳しい環境が続いております。また、この環境は、今後とも継続することが予想されています。日本鑄造と清本鉄工はこの環境に対処するため、お互いの強みを生かした業務提携に関する基本合意書を締結しました。

今後、日本鑄造と清本鉄工は本業務提携を通じて、競争力を強化していくことにより お客様のニーズに応えていけるものと考えております。

【基本合意の内容】

- ① 鑄造品の生産提携
- ② 技術交流による新技術開発・コストダウン
- ③ 原材料・資材品の共同購買等

尚、本業務提携が今期の当社連結業績に与える影響はございませんが、今後公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

2. 各社の概要

（1）日本鑄造株式会社

所 在 地	神奈川県川崎市川崎区白石町 2-1
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 佐竹 義宏
事 業 内 容	●大型鑄鋼類・特殊鑄鋼類・建築向け鑄鋼、鋼材類・鑄鉄類・新鑄造技術・鑄造機械の素形材事業 ●支承・伸縮装置のエンジニアリング事業 ●NC ベース・構造物の建材事業
資 本 金	2,627 百万円
設 立 年 月	1920 年 9 月

（2）清本鉄工株式会社

所 在 地	宮崎県延岡市土々呂町 6 丁目 1 6 3 3 番地
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 清本 邦夫
事 業 内 容	●各種工場、各種生産設備、機械のメンテナンス ●化学プラント装置、高圧ガス機器、圧力容器、塔槽製品、各種配管、発電用設

	備の設計・製作・据付工事 ●下水処理設備、上水設備、空調衛生設備、農業土木設備関連機器及び水門、除塵機などの設計・製作・据付工事 ●小規模下水処理設備、廃液焼却設備、建築などの産廃物焼却炉の製作 ●タイムカプセル、ストレーナーの製作 ●橋梁、土木鉄鋼構造物、大型鉄骨の設計・製作・現地工事 ●食品機械、製鉄機械、一般産業機械、メカトロ機械の設計・製作・据付工事 ●鋳鋼製品（船舶用アンカー、船尾部品、クラッシャー、産業機械）の製作 ●ヘーベルハウスの施工 ●木質ペレットの製造・販売 ●塔、槽、熱交換器、ボイラー復水器、各種配管等の洗浄修理
資 本 金	95 百万円
設 立 年 月	1937 年 2 月

（※）素形材：「素形材」とは、素材に熱や力を加えて形を作った部品です。金属、木材、石、ガラス、プラスチックなどが使われ、加工方法には鋳造、鍛造、プレス、粉末冶金などがあります。

本リリースに関するお問い合わせ先

日本鑄造株式会社 企画管理部 TEL：044-322-3753

清本鉄工株式会社 事業戦略室 TEL：03-4235-3151

以 上

補足

素形材産業（注１）の一部である「鋳鋼業界（注２）」は、「鍛鋼業界（注３）」と比較し、業界プレイヤー数が多く、その供給能力は国内需要を超えています。多くの産業で必要なものであるにもかかわらず、一次加工品である鋳鋼は一般的に付加価値が低く、また上記需給バランスから、ユーザーとの適正な価格交渉が行いづらい環境にあり、鋳鋼業界全体の経営環境は厳しい状況となっています。この改善を行うためには鋳鋼業界全体として、適正な需給バランスを図り、顧客に対して一定の価格競争力を保有する必要があると考えます。以上の観点から、今回の業務提携が、将来の業界再編等のきっかけとなることも企図しています。

（注１）「素形材」とは、素材に熱や力を加えて形を作った部品です。金属、木材、石、ガラス、プラスチックなどが使われ、加工方法には鋳造、鍛造、プレス、粉末冶金などがあります。

（注２）「鋳鋼」とは、溶かした鋼を型に流して鋳造する方法です。複雑な形を短時間で大量に作れるが、空気が入ると内部に気泡ができて強度が下がることがあります。

（注３）「鍛鋼」とは、鋼の塊を高温で加熱し、鍛錬（金属を鍛って鍛える事）して形を作る方法です。複雑な形には向きませんが、気泡が入りにくく、強度が高く粘りのある仕上がりになります。